

自己評価表

両開保育園

実施日 2023年 3月 31日

* 今年度の本園の保育・教育全般を総合的に評価し、次年度の保育に生かせる方向で記入すること。

＜記入法方＞

- ・ A・B・C・Dの4段階評価。
- ・ 項目ごとに、意見改善策を記入すること。

- A : 十分できている
B : ほぼできている
C : やや不十分
D : 不十分

◎ 保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容	評価	意見・改善策
保育目標について	①保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか	A	・まだ十分に地域の特色を生かし切れていない。地域にどういう特色があるのか整理する必要があると思われる。
	②目標は施設や地域の特色を生かしているか	B	
	③目標は社会の要請や保護者の願いを反映しているか	A	
	④目標は全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか	A	
保育について	①指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか	A	・保育所指針に基づく援助・支援については職員間で助言を行い、保育にフィードバックしていることが保育の充実につながっている。さらなる意識の共有を求める。
	②保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行ってい るか	A	
	③環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか	A	
	④素材・用具を適切に活用しているか	A	
	⑤評価結果を基に、保育の改善に努めているか	A	
日程	①一日の流れは現行でよいか（デイリープログラム等）	A	・実情に則した流れになっている。
行事について	①行事の種類や実施回数は適切か	A	・行事の変更もなるべく最小限ですむように工夫を行う事が出来た。職員間の共通意識のもと、より実践的な活動が出来た事を評価したい。
	②行事の狙いを計画や実施に十分生かしているか	A	
	③乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動 にしているか	A	
	④計画・実施・評価・改善の態勢をとっているか	A	
	⑤保護者の願いや意見を取り入れているか	A	

◎ 保育の計画の編成と実施を支える諸条件に関する評価

項目	内 容	評価	意見・改善策
経営組織	体制	①能率的、合理的な運営組織になっているか	B
		②職務内容が明確で、協働できる態勢になっているか	A
		③職員の配置は適材・適所か	A
		④係や仕事の分担・割り当ては適切か	A
	運営	①各種会議を適切かつ効率的に進めているか	A
		②職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しまことなく施設の運営に関わっているか	B
		③打ち合わせ回数・時間・内容は適切か	A
	年齢別・クラス経営	①年齢別・クラス目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定しているか	A
		②年齢別・クラス目標は乳幼児の実態に即し設定しているか	A
		③年齢別・クラス目標に迫る短期・長期のねらいは適切に設定しているか	A
		④同年齢及び異年齢間の効果的な活動の充実を図っているか	A
		⑤意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか	A
		⑥評価・資料を（諸記録）集積しているか	A
保健安全指導	保健・安全指導	①年齢別・クラス経営に生かされるような具体的保健対策を講じているか	A
		②避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか	A
		③健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか	A
		④乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関と連携を図っているか。	A
研究・研修等	所内研修等	①研究主題は保育目標の具現化につながるものであるか	A
		②所内研修の計画・運営は適切か	B
		③研究の成果を日常の保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか	A
		④研究の実践による乳幼児理解が深まりをみせているか	B

項目	内 容	評価	意見・改善策
研究 研 修	①各種研究会・研修会・講習会への参加態勢の充実を図っているか	一	・オンライン研修に数回参加。集中出来る環境整備が必要。
	②各種研究会・研修会・講習会での内容を所内に還元しているか	A	
情報に ついて	①乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか	A	・個人情報の取り扱いについて、職員全員がしっかりと理解し適切に対応出来ている。
	②公文書収受、発送、処理を適切におこなっているか	A	
	③各表簿は、適切な時間・方法で作成しているか	A	
施 設 ・ 設 備	①施設内外・設備の安全点検を計画的に行っているか	A	・遊具等の整理・保管が工夫を重ね、一層活用しやすくなっている点を評価する。職員対象の不審者対応訓練も警察の指導のもと行う事ができた。
	②遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管しているか	A	
	③不審者に対応する周到な配慮を行っているか	A	
	④掲示板、啓示場所等を適切にかつ効果的に活用しているか	A	
出 納 経 理	①各種会計を適正かつ適切に処理しているか	A	
開 か れ た 保 育 所 づ く り	①小学校等との交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか	一	・今年度も小学校との交流は自粛をしている。 ・学校との情報交換は、いつも以上に密接に出来ており、両開スタンダードの定着も評価したい。
	②参観や保育・授業等に参加するなどして小学校等の教育を理解しているか	一	
	③日常的に情報を交換し、それを交流活動にいかしているか	A	
家 庭 と ・ 地 連 域 社 会	①参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日等を設定しているか	一	・ほとんどの活動を自粛 ・参観については、人数及び時間を短時間に設定し実施はした。(昨年度に比べると、かなり緩和して実施)
	②保護者を含む地域の人材活用の時期・内容は適切か	一	
	③乳幼児の興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか	一	
	④地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか	一	

項目	内 容	評価	意見・改善策
開かれた保育所づくり	①地域の子育て支援センターとして、園庭や保育室等を解放しているか	—	・園庭開放や子育てサロン等についてはほぼ自粛。
	②地域に住む子どもどうし、あるいは親子が一緒に遊ぶことができるような場の設定を行っているか	—	・子育てについては気になる家庭に声をかけ、個別に時間をとって話しをするように心がけていきたい。
	③「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定しているか	—	
	④職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか	A	
	⑤医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか	A	
情報発信	①保育所だより・クラス通信・ホームページ等で施設の情報を発信しているか	A	・ホームページについては、リニューアルを考える時期にきていると思われる。
	②行事や子育て支援事業等を地域の連絡会や児童施設、小学校に対して周知しているか	A	
外部評価	①外部評価を導入し、施設運営に反映しているか	—	
	②地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか	A	

総合評価	評 価・反 省
A	・コロナウィルス感染症の拡大防止に努めつつも、『新しい生活様式』の中での行事のあり方や保育について話し合い、工夫しながら取り組むことができた。今年度は保育に関する事件や事故の報道等もあり、その都度園内でも情報共有し考えてきた。助言を控える傾向にある職員もいるので、立場等にかかわらず発言しさらなる保育の質の向上を目指していく。

園 長	主任保育士